

(様式第2号)

平成30年度 第一回島本町特別支援委員会議事録（要点録）

平成30年8月24日作成

会議の名称	第一回島本町特別支援委員会		
会議の開催日時	平成30年 8月24日（金）午後2時 ～ 3時		
会議の開催場所	島本町教育センター 第1研修室	公開の可否	可 一部不可・ 不可
事務局（担当課）	教育推進課	傍聴者数	0人
非公開の理由（非公開（会議の一部非公開を含む。）の場合）			
出席委員	中村りか委員長、山田敏博副委員長、松本剛委員、植木祐美子委員、 中小路隆裕委員、畑克延委員、藤原正委員、山田奈緒委員 川口直樹教育推進課長 庶務 佐々木 淳平（教育推進課）		
会議の議題	・あいさつ （案件） 1. 島本町特別支援委員会規則について 2. 島本町特別支援委員会委員の委嘱に係る辞令交付 3. 委員長及び副委員長の選出 4. 島本町特別支援委員会の運営について 5. 島本町の支援教育と就学相談の現状について 6. 今後の予定について		
審議等の内容	・ 島本町特別支援委員会規則 ・ 平成30年度島本町特別支援委員会委員名簿 ・ 島本町特別支援委員会実務要領 ・ 特別支援校内委員会実務要領 ・ 平成30年度支援教育に係る事務手続きについて ・ 就学相談票 ・ 特別支援審議資料 （様式1）特別支援校内委員会審議児童生徒名簿 （様式2）就学、入学及び途中入級に関する意見書 （様式3）特別支援審議資料（個人記録票） ・ 特別支援審議資料の記入について ・ 特別支援についての留意点		
審議等の内容	別紙のとおり		

平成30年度 第一回島本町特別支援委員会の要点録

日 時 平成30年8月24日(金) 午後2時～3時
場 所 島本町教育センター 第1研修室
出席委員 中村りか委員長、山田敏博副委員長、松本剛委員、植木祐美子委員、
中小路隆裕委員、畑克延委員、藤原正委員、山田奈緒委員
事務局 川口 直樹教育推進課長
佐々木 淳平教育推進課参事(庶務)

あいさつ 川口教育推進課長

案 件

1. 島本町特別支援委員会規則について
(事務局) 趣旨、組織、委員の任期等の確認
2. 島本町特別支援委員会委員委嘱状の交付
3. 委員長、副委員長の選出(委員長:中村委員 副委員長:山田委員)
(委員長) 平成16年4月1日より、『島本町審議会等の会議の公開に関する指針』に基づき、島本町特別支援委員会議も公開の対象になる。
平成16年8月1日施行の『島本町特別支援委員会の公開に関する要項』の第3条により、会議の公開は委員長が傍聴を希望する者に許可することにより行う。なお、第2回の会議については、個人情報保護の観点から公開は行わないものとする。
本日の傍聴者0名。
4. 島本町特別支援委員会の運営について
(事務局) 別紙資料に沿って説明

5. 島本町の支援教育と就学相談の現状について、

(事務局) 島本町の支援教育の現状については、各校において環境整備や授業改善等、支援教育の取組みが進められている一方で、平成22年度に発足した島本町支援教育研究協議会においても、推進部・連携部・研究部に分かれ、研修会・講演会の開催や保幼小中連携推進の取組みなどを通して本町全体の支援教育の充実に向けて尽力いただいている。

今年度の支援学級の状況については、小学校は、知的障害学級が9学級、肢体不自由学級が1学級、病弱・身体虚弱学級が4学級、自閉症・情緒障害学級が13学級の合計27学級となっている。中学校は、知的障害学級が4学級、肢体不自由学級が1学級、病弱・身体虚弱学級が3学級、自閉症・情緒障害学級が4学級の合計13学級となっている。通級指導教室については、現在小学校は38名、中学校は9名の児童生徒が通っている。

定期的に通級会議を開催し児童生徒の状況や指導内容を把握している。

就学相談の現状については、現在のところ40名の参観面談を行った。その内訳は、幼稚園から24名、保育所保育園から16名である。そのうち、20名の保護者が就学相談票を提出されて、現在該当小学校において就学相談が進められている。

中学校及び高校の進路相談も、各小中学校で取組みを進めている。

(委員長) 事務局から情報提供をお願いします。

6. 今後の予定について

(事務局) 各校において、該当児童生徒の就学相談及び進路相談を今後も進めていただく。本委員会の第二回は、12月3日開催を予定している。

閉 会

あいさつ 委員長